

第8回総務経済常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和7年10月31日（金曜）		午前9時30分		開会
	休 憩				
			午前9時56分		閉会
	休憩時間： 0時間0分		会議時間： 0時間26分		
会 議 場 所	役場3階委員会室				
出 席 委 員 氏 名	委員長	木村 淳彦	委 員	早苗 豊	
	副委員長	堀切 忠	委 員	伊藤 稔	
	委 員	鈴木 健充	委 員	菊池 秀明	
	委 員	正村紀美子			
説 明 員					
参 考 人					
欠 席 委 員 氏 名					
事務局職員	総務係主査 大石真澄				

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 協議事項

ア 先進地事務調査報告書について 資料 1-1, 1-2

- ・委員長：去る 10 月 22 日から 24 日に実施した先進地事務調査について、記録担当より提出されたものをもとに、先進地事務調査報告書を作成する。なお、正式な報告は 12 月定例会議を予定している。

また、11月6日開催の第2回モニター会議においても、総務経済常任委員会の抽出事業について報告する必要があるため、報告内容についても協議する。

- ・掘切副委員長：資料 1-1 について説明（調査目的、調査概要、総括）。
- ・委員長：資料 1-1 についてご意見はないか。
- ・（なし）
- ・委員長：習志野市の総括については、地域コミュニティについての記述も必要なことから、追加が必要。正副委員長で検討する。

- ・委員長：次に資料 1-2 について説明を求める。

- ・正村委員：資料 1-2 について説明（調査目的、調査概要、総括）。
- ・委員長：次に資料 1-2 についてご意見はないか。
- ・（なし）
- ・委員長：志木市の報告についても、最終的な報告書作成にむけ、正副委員長で再度検討する。なお、報告書の体裁としては、習志野市と志木市はテーマが異なるため、個別に報告書としてまとめることとする。
報告書（案）については、再度、正副委員長で検討し、後日、委員会で確認したい。
- ・委員長：以上で、調査事項「ア」を終了する。

3 その他

（1）次回委員会の開催日程について

11 月 7 日（金）合同委員会終了後

（2）その他

- ・委員長：モニター会議で説明する内容について協議したい。
- ・堀切副委員長：当日資料 1 を説明。
- ・委員長：ご意見はないか。
- ・正村委員：モニター会議で説明時間は短い。スライド枚数を減らし、もっと端的な説明とすべきではないか。
- ・委員長：スライド枚数は再検討し、抽出理由などは、わかりやすくまとめたい。
- ・早苗委員：スライドを見ながらの説明では文章は読み取りにくい。写真やイラストを主軸に編集した方がよい。
- ・委員長：スライド資料については、各委員のご意見をもとに再度検討する。
- ・委員長：ほかにないか。
- ・（なし）
- ・委員長：なければ、本日の提案をベースに、モニター会議で報告する。
- ・委員長：そのほかに、委員からなにかないか？
- ・（なし）
- ・委員長：議長からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：事務局からないか？
- ・（なし）

以上をもって、総務経済常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0 名	報道関係者	0 名	議員	0 名	合計	0 名
------	-----	-----	-------	-----	----	-----	----	-----

令和 7 年 10 月 31 日

総務経済常任委員会委員長 木村 淳彦

議 長	副議長	局 長	係 長	主 査	作成者氏名

大石 真澄